

## 「みちづくり計画（案）」市民意見に対する神戸市の考え方

●意見募集期間：令和4年2月24日（木曜）から令和4年3月25日（金曜）

●提出意見数：7件（2通）

※ご意見は、趣旨を損なわない程度に要約していますので、ご了承ください。

	意見の概要	神戸市の考え方
1	<p>P.10「今後の整備予定対象路線」について、“2025年度までに整備推進を目指す”とは、具体的にどのような状況にすることか。もう少しスピード感を持って整備を進められないのか。</p>	<p>「2025年度までに整備推進を目指す路線」とは、既に事業着手している路線において、引き続き整備完了を目指して事業を進めていく路線です。なお、路線により、整備進捗状況や地元との調整状況等が異なるため、2025年度時点の進捗について具体的にはお示ししていません。</p> <p>ご指摘のように、早期の完成を目指して事業を進めてまいります。</p>
2	<p>須磨多聞線を早期開通してほしい。特に多井畑西地区の区間を早急に事業化し、事業化後は速やかに着工してほしい。また、事業化に至らない理由を教えてください。</p>	<p>須磨多聞線は、須磨区南部と垂水区北部および西区方面を結び、神戸市の骨格となる主要幹線道路ネットワークを形成する重要な路線であり、西須磨工区や、多井畑工区から事業を進めています。</p> <p>工事の内容が多岐にわたることから時間を要しますが、早期の完成を目指し着実に進めてまいります。</p> <p>多井畑西地区（区間番号3）については「2025年度までに事業着手を目指す路線」に位置付けており、現在里山・農地の保全を目指した地域の将来像の策定に合わせて、住民との意見交換に取り組んでいます。今後、地域住民のご意見も踏まえつつ、道路の線形や構造など、計画の変更も含めて検討してまいります。</p>
3	<p>大型商業施設等を利用する車で、小束山6丁目や長坂東の交差点では慢性的に渋滞が発生しており、近隣住民は本当に困っている。ネットワーク対策やソフト施策も重要かと思うが、もっと抜本的な改善策（例えば、片側2車線とする、高架化するなど）を本腰を入れて検討してほしい。</p>	<p>当該エリアでは近年、大規模集客施設の出店や宅地開発等が進んでおり、各種対策を実施しておりますが、なお渋滞が発生している状況です。道路整備による対策は一定の期間を要するため、今後も増加すると想定される交通需要に対して、将来を見据えた検討が必要であると考えています。</p> <p>当該地域の道路利用状況について、調査・整理を行いながら引き続き、エリア全体でのハード・ソフトの総合的な渋滞対策について検討し、取り組んでいきます。</p>

4	<p>電線の地中化などの施策には賛成であるが、その前に錆びたガードレールや塗装の剥げた中央分離帯のポールなどをリニューアルしてほしい。他都市と比べて神戸の街は見すばらしいため、京都のようにガードレール等は白ではなく茶色にするなどすれば、多少は品高くなるのではないか。</p>	<p>神戸市では、道路を常時良好な状態に保つため、舗装や道路側溝、道路付属物などについて効率的で経済的な維持管理を進めており、道路の健全性確保に努めております。</p> <p>ガードレールや中央分離帯等の更新については、いただいた意見も参考にしつつ、適切な維持管理を実施しながら、あわせて景観に配慮した製品の採用についても必要に応じて検討してまいります。</p>
5	<p>垂水区のマリンピア神戸周辺（国道2号）はラッシュ時や休日は深刻な渋滞状況である。そんな中、マリンピアでは新エリアを拡充するとの計画が発表されているが、渋滞問題についてはどのように考えているか。渋滞の解決ないままに更なる集客を目指すのでだろうか。いっそのこと、須磨から舞子あたりまで海外沿いにオーシャンビューの観光道路を計画してはいかがだろうか。海沿いに位置しているのにも関わらず、海はほとんど見えないため走行していても全く楽しくない。</p>	<p>国道2号の渋滞対策については、国道2号の道路管理者である国土交通省、交通管理者である兵庫県警、神戸市とで連携して取り組んできたところです。</p> <p>マリンピア神戸土地活用事業により発生する新たな交通需要については、事業者に対して交通対策を募集要項の中で義務付けています。現在、十分な駐車台数の配置とスムーズな出入庫の動線の確保などの交通対策の提案を受けておりますが、隣接地アウトレットモールと連携した交通対策など、引き続き渋滞対策に万全を期すよう事業者に求めてまいります。</p>
6	<p>三宮周辺の再開発について、欲を言えばアーケード屋根も美装化してほしいが、サンキタ通りが綺麗になったことは大変喜ばしい。同様に、アモーレ広場から山手幹線に抜ける道（北野坂）も綺麗に整備できないか。北野方面へ行く観光客も多く利用するにも関わらず、飲食関連店が多いためか、不衛生で雰囲気も悪く、他都市の方を迎えるのに神戸市民として恥ずかしい。</p>	<p>三宮駅から、さんきたアモーレ広場、山手幹線を経て北野エリアをつなぐ「北野坂」については、神戸市としても重要な歩行者ネットワーク路線であると認識しており、地域住民や沿道店舗の方々と連携しながら道路環境の向上に向けた取り組みを進めてまいります。</p>
7	<p>バスが凄く揺れるため、乗るのが怖い。「横転するのではないか」というぐらい揺れるため、路面電車に変えてほしい。</p>	<p>神戸市では、道路を常時良好な状態に保つため、日々道路パトロールなどの点検を行いながら、安全で円滑な道路交通を維持するため、必要な舗装補修などを随時実施しているところです。引き続き、バスが安全かつ快適に運行できるよう適切な路面の維持管理に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>なお、LRT（低床式路面電車）の導入には需要の見極めや自動車交通への影響など多くの課題があり、まずは、都心とウォーターフロントを循環する連節バスの運行を開始しました。引き続き連節バスの利用状況や周辺の開発動向を踏まえながら、LRTへの可能性について検討してまいります。</p>